

今月の聖句

たのしいね / やりたいな
いっしょに / 輝いて

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです。
ペテロの手紙Ⅰ 4章 10節



10月の園だより

2025年度 久宝まぶねこども園

TEL 072-992-2033

残暑の厳しい日が続いていますが、朝夕は涼しくなり、やっと初秋の訪れを感じられるようになりました。

1・2歳児のミニ運動会を無事に終え、園内では幼児部の運動会に向けて、元気いっぱい、練習に取り組んでいます。また、遠足などの様々な行事も楽しみにしている様です。運動会当日は、いつもと違う雰囲気や環境に泣いてしまう子がいるかもしれませんが、子どもの思いや当日までの過程、日々の成長など、しっかりと心に留め、きらきらと輝く命と感動を共有しましょう。

「たまもの」という言葉は、あまり耳慣れない言葉かもしれませんが。「努力の賜物だ」という表現がありますから、何かががんばった成果のように思われるかもしれませんが、もとの意味は「神様から頂いたもの」という意味です。そして聖書が書かれたギリシア語では「カリスマ」と言います。「カリスマ」とは「神様のご好意によって与えられた力」です。一人一人の人は、神様から命を与えられて、この世に生を受けました。

子育てをしていると毎日がドタバタで、それこそ朝から晩までゆっくり椅子に座る時間もないかもしれません。けれども、ふと思いついてみると、赤ちゃんが生まれてから今日まで、こうして大きくなってきてくれたことは、皆さんのたくさんの努力があったことももちろんですが、人間の努力を超えた何か大きな力によって支えられ、生かされ、与えられてきたと感ずることも、また多くあるのではないのでしょうか。

そして人にはそれぞれ神様から与えられた賜物（才能）があります。おしゃべりが好きな子、お絵描きが好きな子、お歌が好きな子など、それぞれの人にかげがえのない人格があるように、神様から頂いた力もあるのです。子どもたち一人一人が、頂いた力をこれからも存分に発揮して、伸ばしていくことができますように。

チャプレン 牛田匡

今後の行事

10月 3日(金) ひつじぐみ：発表会
7日(火) 誕生会
25日(土) ゆり・ばら・ほしぐみ
幼児部運動会

※乳児部(ぶどう・はと・ひつじぐみ)
の保育はありません。

31日(金) ゆりぐみ：秋の遠足

11月20日(木) ばらぐみ：秋の遠足
21日(金) ひつじぐみ：秋の遠足
※秋の遠足については、後日クラスだより
にて詳細をお知らせします。

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

今月のうた

♪ ラララ ジョイ ジョイ
(讃美歌)
♪ もりのくまさん

家庭連絡

- ◆登園は9時30分までにお願ひします。
9時30分の時点で確認できている出席人数と遅刻等のご連絡をくださった人数で給食人数を報告する関係上、欠席や遅刻の連絡は必ず9時15分までにご連絡ください。
- ◆平日お仕事がお休みの時に登園される場合は、9時から17時の間にご利用ください。その際は、乳児クラスは連絡ノートに、幼児クラスは元気カードにその旨を記入し、緊急連絡先の1番はどなた(どちら)になるかをご記入いただくか、コドモンに連絡事項でお知らせください。
- ◆ロッカーに着替え(半袖・半ズボン)を2組ご用意ください。また、靴下の着替えも1足ご用意ください。
- ◆10月25日(土)は幼児部の運動会です。参加者の方は、小学校に入る際には保護者証を首から提げ、後日配布するリストバンドを手首につけて、ご参集ください。
雨天時は学年毎に体育館で行う為、集合・開始時間が異なります。お間違のないようにお気をつけください。
25日(土)に気象警報発令された場合、運動会は28日(火)に延期し、会場は久宝寺緑地 子供広場となります。詳細は【運動会参観のご案内】をご覧ください。
- ◆運動会の練習で戸外に出る機会がありますが、保護者の見学は禁止いたします。



苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畑 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子

ぶどうぐみ

- ◇秋の自然に触れながら、保育者や友だちと一緒に散歩や戸外遊びを楽しむ。
- ◇保育者に甘えや欲求を受け入れられ、安心して自己主張をする。

はとぐみ

- ◇様々な素材に触れながら、製作を楽しむ。
- ◇戸外遊びや散歩を通して、秋の自然を肌で感じ、自分なりの発見や不思議さを楽しむ。

ひつじぐみ

- ◇1日の基本的な生活習慣がしっかりと身に付くことで、自信を持つ。
- ◇秋の自然に触れながら、体を動かして遊ぶことを楽しむ。

ゆりぐみ

- ◇生活の流れに見通しを持ち、自分の出来る事は進んで行う。
- ◇自然に目を向け、戸外の落ち葉や木の実に触れて、季節の移り変わりを感ずる。

ばらぐみ

- ◇友だちと一緒に遊ぶ中で自分のイメージや思いを表現し、思いを共有しながら遊ぶことを楽しむ。
- ◇夏から秋への自然の変化に気付き、自然を見たり触れたりして、興味や関心を持つ。

ほしぐみ

- ◇運動会で鼓隊や競技などを最後までやり遂げる喜びや達成感を味わう。
- ◇秋の訪れを感じ、自然に触れる。